

令和7年第3回定例会一般質問

令和7年9月2日・3日・4日

(15枚のうち1枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
1	森田 幸一議員	1 カスタマーハラスメント（カスハラ）の現状と対策について 2 菱刈パークゴルフ場の整備について	(1) 本市における実態について これまでに、窓口や電話対応などの場面で、職員が市民や利用者等から不当な要求や暴言などを受けた事例は、どの程度把握しているのか。また、その内容や傾向について、市としてどのように認識しているのか伺う。 (2) 本市における対応体制について 現場の職員が不当なクレームや暴言などに直面した場合、どのような手順で対応しているのか。庁内におけるマニュアルの整備状況、管理職の支援体制、相談窓口の有無について伺う。 (3) 今後の対策について 職員の安全と尊厳を守るためには、職員研修の強化、市民への広報・啓発など、より実効性のある対策を講ずるべきと考えるが、市としての方針を伺う。 (1) 利用環境及び利用実態について伺う。 (2) 川内川河川敷のトイレ及び給水場設置について伺う。 (3) 河川管理者と協議し、仮設設備の移動式トイレや簡易給水設備を導入出来ないか伺う。 (4) ひしかり交流館の東側にあるコースの排水改善について伺う。	市長 市長	

令和7年第3回定例会一般質問

令和7年9月2日・3日・4日

(15枚のうち2枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
2	緒方 重則議員	1 公共施設の管理計画について 2 交付金・補助金について	伊佐市公共施設等総合管理計画（平成29年3月策定）において2026年が第1期10年の節目となる。 (1) 基本方針、実施方針の考え方に変更はないか伺う。 (2) 公共建築物【14類型】・インフラ系施設【5類型】・土地・備品、その他に区分整理されているが、方向性が定まった施設はあるか伺う。 (3) 今年度、総務省は廃校など含む公共施設解体の財政負担を半額程度交付税措置するとしているが、活用の検討はなかったか伺う。 今年度の行政説明会において、自治会活性化交付金一人当たりの金額についての発言があった。 (1) 各団体やグループ等、人数割での交付金・補助金の増額の要望はないか現状を伺う。 (2) 限られた予算の中で、今後継続も易しいことではないと感じるが、その取り組みについて市長の考えを伺う。	市長 市長	

令和7年第3回定例会一般質問

令和7年9月2日・3日・4日

(15枚のうち3枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
3	武本 進一議員	1 介護離職防止について	(1) 本市における介護離職者についてどのように分析しているか。 (2) 介護保険に該当しない段階からの介護と仕事の両立に悩む相談者に対して、相談窓口やワンストップの支援体制はどのようなになっているのか。 (3) 現役世代が親の在宅介護をしている状況がある。介護離職に関連する相談件数は何件あったのか。また、介護離職した人はいなかったのか。 (4) 在宅介護と就労の両立を可能にした相談体制や施策の有効性について、市としてどのように評価しているのか。 (5) 少子高齢化が進む中で今後の介護離職を防止する観点から、将来の見通しと対応策を検討していくことについて見解を伺う。 (6) 現役世代の仕事と親の介護の両立で、介護離職を防止することについて市長の見解を伺う。	市長	

令和7年第3回定例会一般質問

令和7年9月2日・3日・4日

(15枚のうち4枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
4	楠元 彩子議員	1 伊佐市の災害対策について	(1) 今回の霧島市、始良市、熊本県等の災害のニュースについてどんなことを思われたか伺う。 (2) 伊佐市地域防災計画について伺う。 ア 第2編 一般災害対策編、第1章 災害予防、第18節 防災ボランティアの育成強化、第1 防災ボランティアとの連携体制の整備において、「災害時にボランティアが円滑に活動できるよう、連携体制の整備に努める」とあるが、具体的に連携を取っているか伺う。 イ 「市は住民に防災ボランティア活動への参加について啓発する」とあるが、実際どのような活動をしているか伺う。 ウ 「ボランティアの登録、把握に努める」とあるが、行政ではしっかり把握しているか。また、少子高齢化の進む中で、実際にボランティアとして活動できる方は登録者の何割くらいか伺う。 エ 「社会福祉協議会のボランティア関係団体との日常的な連携、ボランティアコーディネーターなどの要請や導入について検討が必要である」とあるが、検討会など開催されているのか。また、今後はどのように検討して進めていくのか伺う。 (3) 数年前、西本町や伊佐農林高校の辺りで水害が起きた際は、どの課が中心となって実働したのか伺う。 (4) 本市の災害対応の備品は用途に応じてしっかり揃っているか伺う。	市長	

令和 7 年第 3 回定例会一般質問

令和 7 年 9 月 2 日・3 日・4 日

(15 枚のうち 5 枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
4	楠元 彩子議員	2 伊佐市のあいさつ運動について	(1) 毎月 13 日を基本に各校区コミュニティの実施計画に基づき、教育委員会も連携して 11 年間続いているそうだが、このことについて教育日本一を目指している市長として、今の市長の考えを伺う。 (2) 前回の議会であいさつ運動を高校や各企業等にも働きかけることについて検討してほしいと提言したが、その後検討してもらえたか伺う。 (3) 教育日本一を掲げている市として、防災行政無線であいさつ運動の前日に放送を流すことは可能か伺う。	市長 教育長	

令和7年第3回定例会一般質問

令和7年9月2日・3日・4日

(15枚のうち6枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
5	星野 元興議員	1 伊佐市における「8050問題」について	(1) 実態把握と支援体制について ア 本市における8050問題の推計数、年齢構成、世帯形態など、実態調査はどの程度進んでいるのか、市長に伺う。 イ 高齢な親が介護状態になった場合、同居する就労困難な中高年子どもが孤立しないための、緊急時の支援制度を検討しているか、市長に伺う。 (2) 若年時期からの予防的アプローチについて ア 中高生段階での不登校や長期欠席が将来的な引きこもりや8050問題につながるリスクについて、どのように分析しているか、教育長に伺う。 イ 学校と市が連携して、早期の社会参加や就労訓練につなげるための体制づくりを検討しているか伺う。 ウ 18歳以上の若者で就学・就労いずれにも属さない「ニート」状態の人を対象に、支援や相談窓口を拡充する考えはあるか、市長に伺う。 (3) 地域社会での孤立防止策について ア 過疎化が進む中、8050問題世帯を地域で発見・見守るための民生委員・自治会等のネットワーク強化策をどう考えているか、市長に伺う。	市長 教育長	

令和7年第3回定例会一般質問

令和7年9月2日・3日・4日

(15枚のうち7枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
5	星野 元興議員	2 外国人労働者の生活環境改善について	(1) 現状把握について 本市には、技能実習生や特定技能で働く外国人労働者が一定数居住していると承知しているが、その正確な人数や出身国別の内訳、就労している産業分野について、現状をどのように把握しているか。 (2) 生活環境の課題について 外国人労働者の方々の市内での生活に関して「交通手段」「医療アクセス」「買い物や公共サービスでの言語の壁」などの課題があるという。市として、そうした課題の有無をどのように調査・認識しているか。 (3) 地域社会との共生について ア 言葉や文化の違いから、地域住民との交流が十分でないケースも見受けられる。本市として、外国人住民と地域社会との交流・理解促進のためにどのような取り組みを行っているのか。 イ 他自治体では、外国人向けの生活相談窓口や多言語の広報紙、地域交流イベントなどを実施している事例がある。本市としても導入の検討は考えられないか。 (4) 医療・防災体制について 医療機関の受診や災害時の避難において、言語の壁が大きな障害となりえる。災害時の多言語対応マニュアルや医療通訳体制の整備について、市長の考えを伺う。	市長 教育長	

令和 7 年第 3 回定例会一般質問

令和 7 年 9 月 2 日・3 日・4 日

(15 枚のうち 8 枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
6	小田原 宏議員	1 国道 268 号線の元町実業交差点から諏訪馬場交差点までの陸橋の撤去について 2 栗野インターへの案内看板設置について	(1) 新庁舎も完成予定の中、市街地を走る国道 268 号線の元町実業交差点から諏訪馬場交差点の間にある陸橋について、国道 268 号線から新庁舎へのアクセスを考えると、この陸橋を撤去することが交通の便からしても望ましいと思うが、撤去の要望を行う考えはないか。 (2) 実際に陸橋を撤去となった場合、費用はどのくらいかかる予定か。また市の負担は発生するのか。 (1) 現在、鹿児島方面や大隅方面から高速道路を利用して伊佐市に向かうには、栗野インターを利用することが一般的だが、栗野インターには「伊佐」または「伊佐市方面」と書かれた案内表示の看板がない。伊佐市民は栗野インターを利用することが当たり前に分かってはいるものの、南薩方面や大隅方面の方々から伊佐への行き方を聞かれると、栗野から行けることを知っている方が意外と少ないことに驚きを感じている。伊佐を身近に、わかりやすく感じてもらう意味でも、せめて上り線には案内看板を設置することは必須かと考えるが、市の見解を伺う。	市長 市長	

令和7年第3回定例会一般質問

令和7年9月2日・3日・4日

(15枚のうち9枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
7	奥 浩一議員	1 農業振興について	(1) 第2次伊佐市総合振興計画について ア 農業総生産額が、基準値（2022年）は165億8,600万円で、目標値（2027年）が159億7,100万円と減額目標となっているが、その要因は何か。また、2023年、2024年の実績はどうなっているのか伺う。 イ 認定農業者数は、基準値、目標値とも219人と同数であるが、どのような算出方法で目標値を設定したのか伺う。 ウ 施策の主な取組に、経営基盤強化として、地域の話し合い活動を通じて離農者等の農地に関して担い手への集積化・集約化を図り、合わせて農地の利活用を推進するとあるが、どのように推進されてきたのか伺う。 (2) 地域計画について ア 取組実績、結果公表など進捗状況はどうなっているのか。 イ 協議参加者を増やす対策は考えているのか。 (3) 営農振興について ア 猛暑が農産物に大きな影響を与えているが、対応策の検討はされているのか。 イ 兼業農家に対する支援について伺う。 (4) 令和6年度と比較した令和7年度の米の作付状況について ア 水田に対する品目別の作付面積の増減について伺う。 イ 令和7年度の産地交付金はどうなるのか。	市長	

令和7年第3回定例会一般質問

令和7年9月2日・3日・4日

(15枚のうち10枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
8	庵下 信一議員	1 公衆トイレのマナー改善について 2 観光資源を活用した交流人口の拡大について	(1) 公衆トイレの設置数と清掃頻度など管理状況について (2) 公衆トイレの利用上の啓発について (1) 交流人口の拡大について、市長の見解は。 (2) 過去5年間の交流人口と宿泊者数、経済効果について (3) (2)の交流人口と宿泊者について、訪問地と宿泊先別の人数について (4) 滞在時間の延長や宿泊者の拡大対策について (5) 川内川流域の活用策について	市長 市長	

令和7年第3回定例会一般質問

令和7年9月2日・3日・4日

(15枚のうち11枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
9	中村 浩久議員	1 国の米対策への対応について	(1) 伊佐市の耕作放棄地の面積について ア 5年前と現在の放棄地の推移は。 イ 放棄地を増やさない対策は何かあるか。 (2) 転作施策を行った作物と面積について	市長	

令和7年第3回定例会一般質問

令和7年9月2日・3日・4日

(15枚のうち12枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
10	有郷 豊喜議員	1 農業政策について	(1) 伊佐市の本年度における作物作付の計画について ア 直近の作物作付面積の現状は。 イ 現状を踏まえた産地交付金の活用方法は。 (2) 新規の畜産農家への補助事業について (3) 新たな牛舎消毒について	市長	

令和7年第3回定例会一般質問

令和7年9月2日・3日・4日

(15枚のうち13枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
11	畑中 香子議員	1 深刻な暑さから市民の命を守る対策について 2 職員倫理規程の遵守について	消防庁発表によると、今年6月の熱中症による救急搬送は17,229人と過去最多となり、7月8月と命にかかわる暑さが続いている。猛暑はもはや災害であり、市民の命を守る対策が求められる状況である。 (1) 本市において今年度熱中症で救急搬送された人数について (2) エアコンがない、もしくは壊れている高齢者世帯やひとり親世帯、生活保護世帯など、エアコン設置または修理費のための助成を行うべきではないか。 (3) 生活が厳しく電気代が高騰するためエアコン使用を控える高齢者等が多い。エアコンを適切に使用できるよう電気代への助成を行うべきではないか。 (4) 今年度熱中症特別警戒アラートが発表された回数とクーリングシエルター開放の回数は。 (5) 現在大口ふれあいセンターがなく、市民が涼しい場所で本を読んで過ごすこともできない状況である。市民や子どもたちが避暑のために過ごすことができる場所としてエアコン設備のある施設を開放するべきではないか。 (1) 建設業組合行事のゴルフコンペ参加について、市長は職員倫理規程遵守義務はないと答弁されたが、特別職地方公務員として、公務員が遵守すべき規定、原則を遵守する義務はないか。	市長 市長	

令和7年第3回定例会一般質問

令和7年9月2日・3日・4日

(15枚のうち14枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
11	畑中 香子議員	3 学校給食について 4 新庁舎建設について	(2) 職員が同じゴルフコンペに参加しても問題ないとのことであったが、伊佐市職員倫理規程の改定は行わないのか。 (3) 市長等（副市長、教育長を含む）に対しての倫理規程も含めた規則を定めた市があるが、このような規則を定める考えはないか。 (1) 給食センターの民間委託が進められているが、給食センター職員の現在と委託後の給与など処遇はどのようになるのか。確実に改善されるのか。 (2) 昨年の12月議会の中で、教育長は保護者や市民に対して不安や不満が出ないように丁寧な説明を行い十分な理解を得て適切に実施すると答弁されていたが、保護者や市民へのアンケートや説明など行わないのか。 (3) 「給食費の段階的無償化」の取り組み状況は。 (4) 学校給食法に照らし、本市の学校給食に対する基本的な考え方を示せ。 (1) 新庁舎建設の進捗状況について説明を求める。	教育長 市長	

令和7年第3回定例会一般質問

令和7年9月2日・3日・4日

(15枚のうち15枚目)

順位	発 言 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手	長から委任を受けた説明者
11	畑中 香子議員	5 職員の人材確保について	(2) 新庁舎建設基本計画では、事業費として用地関連費から移転等にかかる経費の計算を行っているが、基本計画に示してある事業費のうち未だ費用の試算を示していない費目は。 (3) 基本計画に基づく総事業費の概算額は。 (1) 本市にとって優良な人材確保となる今後の職員採用について市長の見解を伺う。 (2) 職員採用筆記試験について、令和4年度から令和6年度までの3年間のそれぞれの一次試験の受験者数を示せ。 (3) 県職員や一部大手企業は新年度の4月～7月に職員採用試験が実施できるように日程を調整して進め、翌年度の採用者を確保している。優れた人材確保のため、本市でもせめて県職員採用試験後の6月中旬の合格者を待って7月ごろに採用試験を実施する考えはないか。 (4) 大学や企業で働いている多くの人に受験してもらうために、試験のための休暇取得や旅費などの負担を最小限抑えることなどを目的として、大阪や東京など都市部に本市から出向いて行って職員採用試験を実施し採用する考えはないか。	市長	